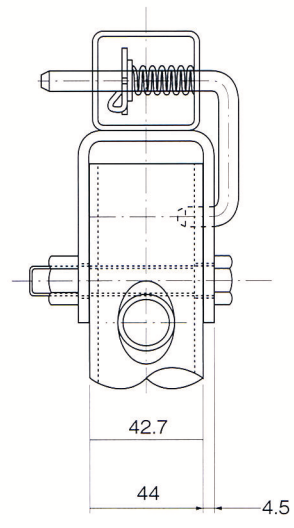
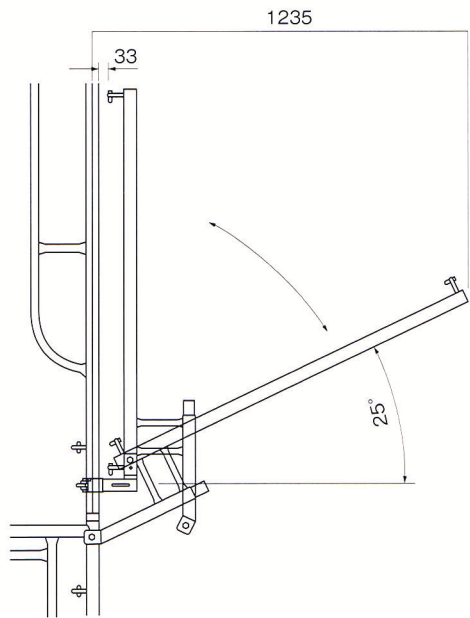


簡易朝顔
【落下物防止用部材】



(接合部拡大図)

●使用方法

- ① 枠組柱(建地)に簡易朝顔本体を付属クランプにて取付けてください。
- ② 上下グラビティロックに手摺布、及び筋違を差込んでゆっくりと前方に倒し、吹止防止用ボルトを固定します。
- ③ 最後にシート、またはキャッチネットにて養生し、隙間の発生がないのを確認します。
- ④ 鉄骨建方・枠組足場の解体・溶接作業時の溶接棒やボルト・ナットなどの小物類の落下防止用に使用してください。

品番	簡易朝顔本体	通常枠組資材		品名	
	本体(斜材付)	筋違	手摺布	ハローネ	キャッチネット
KAA-1580B		A-14	A-31	GY1.21×5.2	CA2×6
1スパン	2	1	2	1	1
2スパン	3	2	4	1	1
3スパン	4	3	6	1	1

(注)使用スパンは原則1829mmを基準にしています。その他のサイズを使用する場合、筋違、手摺布を適用スパン資材に変更すれば使用可能です。この場合、養生使用するシート、ネットの枚数の検討が必要です。